杉八団報

第 427 号　　[2018 年 9 月 10 日 発行]

日本ボーイスカウト東京連盟
あすなろ地区 杉並第八団　－団報－
登録 No.15-14-01-008
[本部] 東京都杉並区本天沼 1-27-16
竹之内　實
[mail]　postmaster@sugi8.org
[ＨＰ]　http://www.sugi8.org/

第　１７回　日　本　スカウトジャンボリー

2018 年8月3日～10日 石川県珠洲市「りふれっしゅ村 鉢ヶ崎」

13,000 人のスカウト・リーダーが集結したジャンボリーが能登半島の先端、石川県珠洲にて開催された。あすなろ地区は全体を 3 隊に分け、東京 23・24・25 隊となった。杉並 8・6 団は 23 隊を中野 11 団、杉並 11 団と共に合計約 35 名で構成した。今回は隊キャンプの形式で行われた為、原隊スカウト・リーダーがそのままの単位で参加、従い 8 団は隊長以下鈴木、三枝真杜、ジャック、松岡、ウィリアム 6 名で構成された。因みに 6 団は朝倉副長に菊池、高木、西田、白石の 5 名。更にベンチャーより 8 団は花輪、6 団は井上（元気）が参加した。連日の猛暑で一部体調を崩したスカウトもいたが、幸いいずれも軽症で、全員日々の活動を満喫し、他の団や地区との交流を楽しみ、更には 23 隊に割り振られた香港隊 7 名とも慣れない英語を使い仲良くなる等、充実した一週間であった。

8 月 3 日 22:00　佐藤地区コミの挨拶の後、杉並公会堂を 3 台のバスで出発。約 12 時間のドライブで 4 日昼前に到着。各自個人装備を持って１Ｋｍ以上先のサイトに移動した。割り当てられたサイトがサブキャンプから一番遠い為、全員個人装備を担いで、いきなり能登の猛暑と土埃の洗礼を受けることとなった。

サイト到着後約 100m離れたＪＲコンテイナーを開いて備品を運び、早速設営にかかった。リーダーサイトとスカウト活動部分はマーキー、テントは家形とドームの組み合わせとした。4 日・5 日は設営に当て、5 日夜は開会式が会場の中心にあるアリーナで行われた。ジャンボリー開催中の全体集会は 5 日開会式、7 日ジャンボリー大集会、9 日閉会式の三回、何れも夜 7－9 時で、開会式には宇宙飛行士の野口さんがスピーチ、大集会では皇太子のご臨席・ご挨拶があった。閉会式では次回ジャンボリーが東京で開催されることが発表された。いずれの集会も最後にプロの歌手が出演し、会場を大いに盛り上げた。

東京 23/24/25 隊合同開村式

東　京　２３　隊　集　合

真　杜　の　マ　キ　割

陽はベンチャーの火係

食　事　準　備

6 日以降 8 日迄は各エリアに分かれて班ごとにゲームで競い合った。ゲーム日本一を競うジャンボリーゲームとモジュールプログラムの二種類があり、ジャンボリーゲームは予約制で最低一つは参加しないとジャンボリーアワードは取れない決まりになっている。モジュールプログラムはその場で申込、参加できる競技。各班 5 - 8 名のスカウトがプログラムの参加単位の為、杉 8・6 は二つに分け鈴木班と菊池班とし、更に人数の少ない中野 11 団のスカウトも加えた。両班共にボルダーリング、竹材運びレース、ウエイトチョイス、丸太登りレース、ビーチフラッグ、ストラックアウト等多くのゲームに楽しく参加した。
尚、ジャンボリーゲームには鈴木班は火起こし、菊池班はコンパスナビゲーションに参加。オドネル兄弟も入った菊池班は見事日本三位に入った。ビーチフラッグなどのプログラムは海岸で、それ以外は全体集会アリーナの更に奥にあるスペースで実施される為、参加者は連日会場まで 40 分ほど歩いて通った。

朝 の セ レ モ ニ ー

松岡ボルダーリング

結香ボルダーリング

ベンチャーチーム

ウエイトチョイス

班旗立て、優勝の香港チームと

丸 太 登 り レ ー ス

火 起 こ し

皇 太 子 会 場 へ 到 着

ジャンボリー集会全景

大集会で踊る杉 6/8 スカウト達

ストラックアウトで全勝

ビーチフラッグのウィル

オ　ド　ネ　ル　兄　弟

ジャンボリーアワード①

ジャンボリーアワード②

楽　し　い　香　港　隊

東　京　２３　隊　全　景

閉村式　逞しい顔

コンパス部門　日本第三位

全員無事で帰路のバス

最終日は 10:00 にバス乗車の為、前日 9 日は出来る限り撤営を進めることになった。23 隊は男子スカウト・リーダーのテントと作業場のマーキーは全てたたみ、男子スカウトは天幕だけのマーキーに銀マットを敷いて雑魚寝となった。しかし涼しくてテントより寝易かったと好評であった。又、備品等は全てコンテイナーに格納し、翌日の作業軽減を図った。10 日は朝 5 時半頃から作業を開始し、途中パンの朝食を挟んで 8 時頃には全てコンテイナーに積込み、撤営終了。9 時の点検で OK が出た後、閉村式を行い、サイトへの弥栄の後、バスの乗車場所まで移動した。

バスが略時間通りに来たこと、途中の高速道路に渋滞が無かったことで、荻窪公会堂には予定より早く夜 8 時 45 分に到着。仲良くなったスカウト同士後ろ髪を引かれる思いで、出迎えの家族と家路に向かった。

今回東京連盟が割り振られたサイトはジャンボリー会場全体の一番奥であり、あすなろ地区は更にその中でも一番隅であった。トイレ・シャワーは勿論、食料・氷・上下水・ごみなどの運搬では都度サブキャンプまでの片道 500mを往復するという厳しい環境であった。にも拘らずスカウト達は 4 台のリヤカーを駆使し、大きな問題もなく一週間のキャンプ生活を無事に過ごしており、協力して困難を乗り切ったこの経験は今後のスカウト活動に役立つものと期待します。

２０１８　夏キャンプ

<カブ隊>活動報告

日程：8/3(金)～6(月)　３泊４日　　場所：山梨県山梨市牧丘町柳平　金峰山荘

参加スカウト：澤田、福村、松下た、中村、松下き　及び６団スカウト　計 13 名

参加リーダー他　計 18 名　　参加者総勢 31 名

8/3(金)　１日目　晴れ

西荻窪から塩山までは JR で移動、塩山からは貸し切りバスでソング練習と到着時間予想クイズを実施して金峰山荘に到着。開営式後さっそくこなら山ハイクへ出発。山頂でカブ弁、スケッチ、シュウマイじゃんけんで盛り上がり下山。

国旗降納、入浴、夕食後、ナイトプログラムは線香花火選手権と星座観察をして一日目が終了。

開　営　式

ハイキング　こなら山　山頂

ハ　イ　キ　ン　グ

線　香　花　火　選　手　権

8/4(土)　２日目　晴れ夕方一時雨

起床後シュラフ乾燥、点検、モーニングストレッチ、セレモニーでは１日目の各種表彰を行い優秀組は２組に決定しました。

朝食後、ジャガイモほりをして食材をゲット。その後森へ移動、インストラクターを各組に配置し、デンづくりの設計をしました。昼食は BBQ。午後も森のプログラムを継続し、各組平坦地を利用、斜面を利用、川を利用とそれぞれ工夫して遊べる秘密基地を作りました。

国旗降納、入浴、夕食後、ナイトプログラムは勇者の証、スタート地点に行くまでの崖の昇り降りと手作りの木製橋に緊張しましたが、スタートしてからはろうそくの灯りを頼りに暗い道を歩いて全員無事にゴールすることができました。

朝　の　体　操

ジ　ャ　ガ　イ　モ　ほ　り

森　の　プ　ロ　グ　ラ　ム

森のプログラム　デンづくり（秘密基地！）

8/5(日)　3日目　晴れ

ワイドゲーム

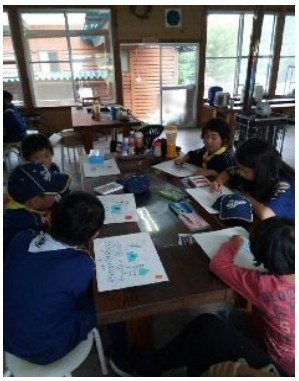
起床後、点検、モーニングストレッチ、モーニングゲーム、セレモニーでは2日目の各種表彰を行い優秀組は3組に決定しました。
朝食後、夏キャンプテーマ「ワールドカブ」のためピッチに移動。リレー競争、カブリング、サイコロサッカーで競いました。昼食はピザづくりに挑戦しました。
午後は森のプログラムとすいか割りをしました。おやつはもちろんすいか食べ放題！
国旗降納、入浴、夕食後、ナイトプログラムはキャンプファイヤ。
スタンツのテーマは世界の童話。各組練習の成果を発揮することができました。

すいか割り

キャンプファイヤ

8/6(月)　4日目　晴れ

起床後、点検、モーニングストレッチ、モーニングゲーム、セレモニーでは3日目の各種表彰を行い優秀組は1組に決定しました。
朝食後、森に入り各組のデンを見学して回りました。
宿舎に戻り帰りの準備、パッキングと部屋の掃除を済ませ食堂に集合。キャンプの思い出を絵に描きました。次回集会の振り返りで発表する予定です。
昼食後は閉営式。各種表彰を行い最優秀スカウトを表彰。最後に最優秀組の発表は1組！！！
4日間お世話になったキャンプ場に感謝のエール、「キャンプ場ありがとうウォウォウォ～！」
帰りも塩山までは貸し切りバス塩山から西荻窪まではJRで移動、午後5時過ぎに全員無事に帰ってまいりました。
スカウトハウスで解散式、保護者の方が待つ中、みんな、おうちの人にたくさんお話ができるね。
仲良しの輪をして解散しました。
「〇〇デンいつもゲ～ン～キ！！！」



キャンプの思い出

閉営式

最　優　秀　組　発　表

キ　ャ　ン　プ　場　に　感　謝

「夏キャンプ振り返り集会」

8/26(日)　9 時～12 時　　場所：西荻南児童館　　晴れ

参加スカウト：澤田、中村、松下き　及び 6 団スカウト

開会セレモニー後、夏キャンプで何をしたかを話し合った後、夏キャンプ最終日に描いた絵を各自がみんなの前で発表して楽しかった夏キャンプを振り返りました。

次に夏キャンプでもやったカブリングで競い、続いてソングの練習をしました。

チャレンジブックとカブブックについて改めて説明を受け、家でやってくることを約束しました。

発表　N君とS君

MKさん

カ　ブ　リ　ン　グ

順番決めはシュウマイじゃんけん

ソ　ン　グ　練　習

カブ隊 9 月の活動予定

2(日)　　「合同組集会」

15(土)16(日)「荻窪八幡神社かがり火奉仕」
（くまスカウトのみ）

16(日)　　「カントリー大作戦」

<ボーイ隊>　活動報告

8 月 16 日（木）～19 日（日）山梨県金峰山荘：

今年はジャンボリーがあった為、夏キャンプは 3 泊 4 日と通常より短期間とした。参加スカウトも 7 名と少なかったが、8 団は鈴木班長を除く全員即ち、茂山、三枝兄弟、オドネル兄弟、松岡の 6 名が参加した。

前日 6 団が借りたレンタカーが思惑より小さく急遽 8 団隊長の車との 2 台で出発することとなった。

7 時スカウトハウス出発、11 時金峰山荘到着と略予定通りに進み、設営開始となった。慣れない茂山班長、三枝（遥）次長のもと、作業は緩慢であったが、何とか立ち釜戸は完成し、夕食の回鍋肉はまずまずの味であった。GBM で班長より役割分担を指示出来なかったとの反省があった。二日目の設営作業を注目し、多少の改善があったことは認められた。

全　員　集　合

大自然の中、設営開始

家テントはペグが多い

料　理　開　始

二日目のポイントは「ナン作り」であった。小麦粉・ベイキングパウダーなどに水を加えてよく捏ねて、大きな塊で 2 時間程発酵を待ち、小さな塊に分けて、平らに伸ばし、鉄板で焼いて完成。全員上手に作ることが出来、一口食べて歓声が上がった。カレーと共に楽しそうに味わっていた。

ナイトゲームは肝試し。それぞれのスカウトが怖さを紛らわすために、工夫。歌を歌ったり、「スカウトは勇敢である」と誓いの言葉を連呼したり。三枝（真）が中々立ち上がらなかったが、最後に一人で歩き始めた。

整　　列

朝　　食

ナ　ン　作　り

ナ　ン　を　焼　く

三日目は午前中小楢山登山。頂上では眼前に富士山が広がり一同感動。下山を始めたときに地元の方から、鎖でよじ登る大沢山に寄っては如何と示唆され、小楢山だけでは物足りないスカウト達も喜んで同意した。30 分程で大沢山には到着したが、確かに最後の 5，6mは絶壁の岩場で鎖を頼りに登る難コースであった。頂上で一休みして再び鎖を伝って下山し、昼過ぎにサイトに戻った。

午後は絶叫を上げながら渓流の冷たい水を浴び、楽しい時間を過ごした。大営火では一班だけのため 3 回も出し物を繰り返しながら、リーダーの演技と共に盛り上がりに貢献した。
最終日は閉営式のあと正午には出発、中央高速道路ではUターンラッシュに巻き込まれ渋滞が続いたが、予定通り 5 時にはスカウトハウスに到着し、セレモニーの後解散した。
今回も 6 団の団員 2 名が資材運搬、サイトでの食料購入・調理など全面的な協力があった

小楢山頂上（富士山背景）

大　沢　山　登　り

大　沢　山　頂　上

大　沢　山　下　り

川　　遊　　び

ウ　ィ　ル　　絶　叫

真杜遂に水に入る

茂 山 班 長 頑 張 る

ボーイ隊 9 月の活動予定

2(日)　ＧＢＭ/ＰＭ
9(日)　ジャンボリー解散式
15(土)16(日)　かがり火奉仕
　　荻窪八幡神社

<ベンチャー隊>

活動報告・今後の予定

隊会議　日程未定

〈団会議･団委員会　〉

9/1(土)19:00～21:00　荻窪地域区民センター

CS:大島　BS:儘田、VS:宮崎

団委員：山村、山中(郎)、山中(喜)、　髙木

次回　団会議・団委員会

10/6(土)19:00～21:00　荻窪地域区民センター

清掃奉仕

9/7(金)・8(土)　　白山神社

５０周年記念友情交歓会

10/27(土)～28(日)　　青梅市釜の淵公園周辺
　　宿泊先は「かんぽの宿　青梅」

＜東連　・地区＞

9/ 8(土)	地区円卓	中野 ZERO
9/13(木)	なかのまちめぐり準備会	中野 ZERO
9/21(金)	地区委員会	ウェルハーム杉並
9/24(月)	合同運営委員会・コミッショナー会議	阿佐谷地域区民センター
9/27(木)	地区協議会	ウェルハーム杉並
10/ 4(木)	地区円卓	阿佐谷地域区民センター
10/14(日)	すぎなみ舞祭	あおぞら公園
10/21(日)	ボーイスカウト講習会	
10/25(木)	地区委員会	阿佐谷地域区民センター
10/28(日)	歌とゲームの集い	
10/29(月)	合同運営委員会・コミッショナー会議	阿佐谷地域区民センター

皆様のご意見、ご感想をお待ちしております。
Mail: postmaster@sugi8.org
団委員長　竹之内　實　　団報担当　髙木　誠